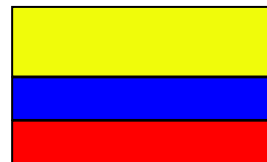


国際理解出前講座



南米コロンビアの悩み事と 明るい将来



6月10日（金）、津田公民館で国際理解出前講座「南米コロンビアの悩み事と明るい将来」を実施しました。講師は、JICAのシニアボランティアとして活躍された富永雅久さんです。

現地では、中小企業の品質管理指導をされていました。

当日はトライやるウィーク期間中でもあり、中学生たち6人を含む、20人近い参加者が参加されました。

コロンビアの地理や人口をはじめ、基本的なお話のなかに、平均年齢が20代という驚くものもありました。殺人件数も多く、ゲリラや麻薬問題などもあって治安は悪い地域が多く、ボランティアの方々も活動できる範囲が非常に狭いことがわかりました。ただ、政府と革命軍の和平交渉などの末、徐々に治安は良くなってきているそうです。



また、2009年の朝日新聞の調査の結果ではコロンビアの幸福度はなんと世界一でした。祭りも多くてストレスが発散でき、自然も豊かで家族のきずなが深いからだそうです。他にもコロンビアの見どころ、祭り、結婚式などのさまざまな紹介がありました。

参加者からも「お肉を食べる機会は多いの?」「物価はどうですか?」など生活に密着した質問が多く寄せられ、大変盛りだくさんな講座でした。